

平成29年度入学試験問題（前期日程）

筆記試験

教育学部

学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻

音楽教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答時間は、60分である。
4. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

1

例に従い、指定された2音間の音程を()内に書き、その転回音程を[]内に記入された音の上部に全音符で書き入れなさい。(15点)

a) b) c) d) e) f) g) h) i)

(例) a)とb)→(完全5度)

- | | |
|-----------|-----------|
| (1) b)とc) | (4) g)とh) |
| (2) c)とd) | (5) h)とi) |
| (3) e)とf) | |

2

例に従い、次の1)～5)の和音について、その和音が所属する調すべてを[]内に書き、また下欄a)～h)より同じ種類の和音を選択し、その記号を()内に書きなさい。同じものがない場合は、×を記入すること。ただし、短調の場合は和声短音階のみとし、#・bはそれぞれ7つまでの調とする。(20点)

例) 1) 2) 3) 4) 5)

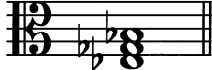
[e moll
(h)]


a) b) c) d) e) f) g) h)

3


指示に従い、指定された調の音階の上行形を、1)~3)は臨時記号、4) 5)は調号を用いて主音から主音まで全音符で書きなさい。ただし、短調の場合は和声短音階のみとし、#・bはそれぞれ7つまでの調とする。(20点)

1) h moll (ロ短調) の平行調の属調を高音部譜表に。

2)  を下属和音とする調の属音を導音とする長調をアルト譜表に。

3)  の3音をすべて含む調をソプラノ譜表に。

4) as moll (変イ短調) の第3音(中音)のエンハーモニック(異名同音)変換した音が下属音となる短調を低音部譜表に。

5)  の和音を含む調をテノール譜表に。

4

例に従い、1)~5)の和音のコードネームを書きなさい。また、和音が転回されている場合は、分数コード(On Chord)で書きなさい。(10点)

例)  ($\frac{C}{E}$)

1) 

2) 

3) 

4) 

5) 

5

下記の文章1~10の空欄に該当するものを、それぞれの選択肢①~④の中から一つ選び、その記号を記入しなさい。(10点)

1 G.プッチーニによるオペラ作品ではないものは、である。

- ①《蝶々夫人》 ②《椿姫》 ③《トスカ》 ④《ラ・ボエーム》

2 チェコ国民楽派を代表する作曲家が米国滞在中に作曲した交響曲第9番は、彼の代表作となった。

- ①E.グリーグ ②B.スメタナ ③A.ドヴォジャーク (ドヴォルジャーク)
- ④B.バルトーク

- 3 ウィーン古典派には属さない作曲家は、である。
 ①L.V.ベートーヴェン ②W.A.モーツァルト ③F.メンデルスゾーン ④F.J.ハイドン
- 4 古典組曲に含まれる舞曲でないものは、である。
 ①サラバンド ②ジーク ③アルマンド ④トッカータ
- 5 二部形式ではない楽曲は、である。
 ①《早春賦》 ②《夏の思い出》 ③《春が来た》 ④《春の小川》
- 6 雅楽の管絃で使われない楽器は、である。
 ①篠笛 ②龍笛 ③笙 ④箏
- 7 室町時代に足利氏の庇護によって発展した芸能は、である。
 ①人形浄瑠璃（文楽） ②平曲 ③歌舞伎 ④能楽
- 8 20世紀を代表する作曲家による交響曲《かちどきと平和》は、日本人による初の交響曲である。
 ①黛敏郎 ②芥川也寸志 ③武満徹 ④山田耕筰
- 9 アジアで生まれた楽器でないものは、である。
 ①モリンホール ②シタール ③チャランゴ ④カヤグム
- 10 組踊の創始者である玉城朝薫の作品でないものは、である。
 ①《銘苺子》 ②《手水の縁》 ③《執心鐘入》 ④《二童敵討》

6

以下の①～⑩の楽語にふさわしい訳語を、選択肢 a)～o) から一つ選び、その記号を書きなさい。
 (10点)

- ① soave ② animato ③ tempo giusto ④ precipitando ⑤ attacca subito
 ⑥ amoroso ⑦ ossia ⑧ inpetuoso ⑨ mormoroso ⑩ recitando

- | | | | | |
|------------|----------|---------|----------|------------|
| a) 正確な速さで | b) 愛情豊かに | c) 壮大に | d) 元気に早く | e) 決然と |
| f) 朗唱するように | g) 激しく | h) 性急に | i) 悲しく | j) あるいは |
| k) ささやくように | l) 繊細に | m) 柔らかく | n) 静かに | o) 休まずすぐ次へ |

7

以下の1)～3)の楽曲の断片を調判定し、調名を書きなさい。また、2)の旋律を長3度下に臨時記号を用いて移調しなさい。(15点)

1)



2)



3)



1

(1) b)とc)→ (短3度)



(4) g)とh)→ (長7度)



(2) c)とd)→ (増6度)



(5) h)とi)→ (重増1度)



(3) e)とf)→ (減5度)



2

1)

g moll
(c)

2)

F dur
B dur
d moll
(x)

3)

A dur
a moll
fis moll
(g)

4)

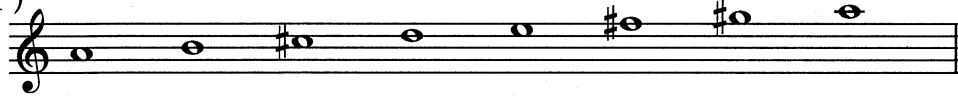
es moll
(f)

5)

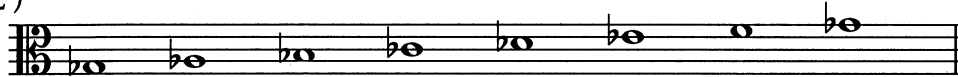
A dur Edur
H dur
cis moll
gis moll
(b)

3

1)



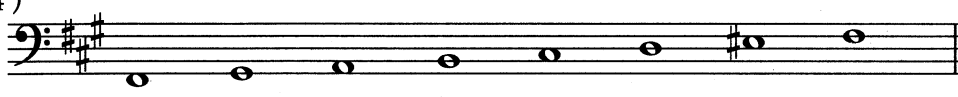
2)



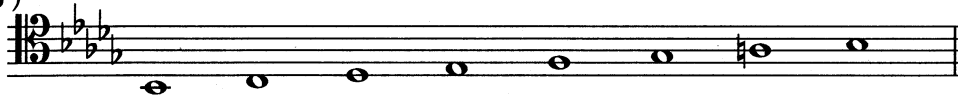
3)



4)



5)



4

1)

(B7)

2)

($\frac{G\flat}{D\flat}$)

3)

($\frac{G\emptyset}{Gm7(\flat 5)} / Gm7(-5)$)

4)

($\frac{Cm7}{B\flat}$)

5)

(EmM7)

5

- 1. (②) 2. (③) 3. (③) 4. (④) 5. (③)
- 6. (①) 7. (④) 8. (④) 9. (③) 10. (②)

6

- ① (m) ② (d) ③ (a) ④ (h) ⑤ (o)
- ⑥ (b) ⑦ (j) ⑧ (g) ⑨ (k) ⑩ (f)

7

- 1) 2) 3)
- (Es dur) (D dur) (c moll)

